公 表 資 料

第２期橋梁長寿命化修繕計画

令和元年１０月

志 木 市

（1）長寿命化修繕計画の背景と目的

1）背景

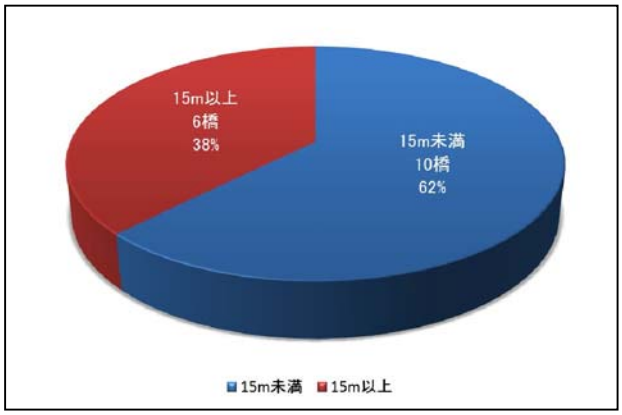
令和元年 10 月現在、志木市内に架設されている橋梁数は16 橋となっています。その中で修繕および架替えに費用を要する橋長 15m以上の橋梁 6 橋を対象に橋梁長寿命化修繕計画（以下、修繕計画）を平成 22 年度より実施して、橋梁の効率的な維持管理を図って参りました。策定から今日に至るまで、既存橋梁の補修や補強、予防保全のための点検を実施してきました。

今後も引き続き効率的な維持管理の継続のために修繕計画の更新を行います。

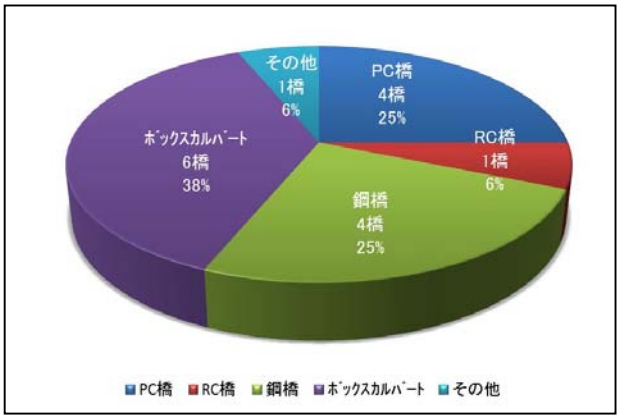
管理橋梁数

全管理橋梁数	16橋
うちこれまでの計画策定橋梁数	6橋
うちＲ元年度計画策定橋梁数	16橋

【橋　長】



【橋　種】



2）目的

○ 地域の道路ネットワークの安全性・信頼性を確保します。

○ 今後も計画的な維持管理を実施し橋梁の長寿命化を図ることで、将来必要となるコストを縮減します。

(2)修繕計画の実施状況

平成 22 年度からの修繕計画の実施の一例は以下の通りです。

点検事例

志木大橋（梯子による点検）

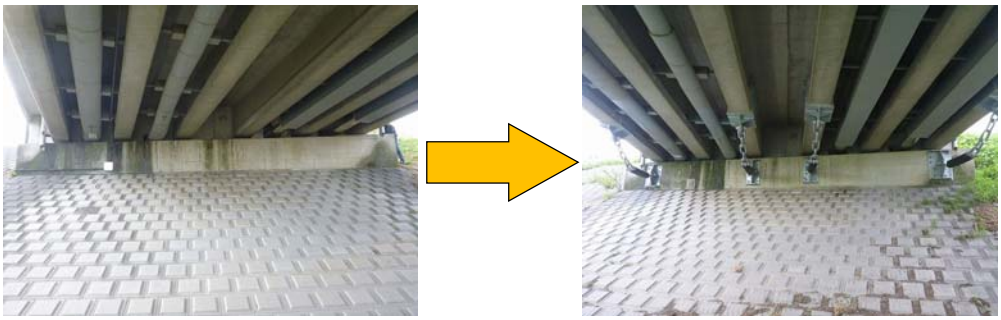
袋橋（橋梁点検車を用いた点検）

補修事例

塗装の塗替え

防護柵の取替え

補強事例

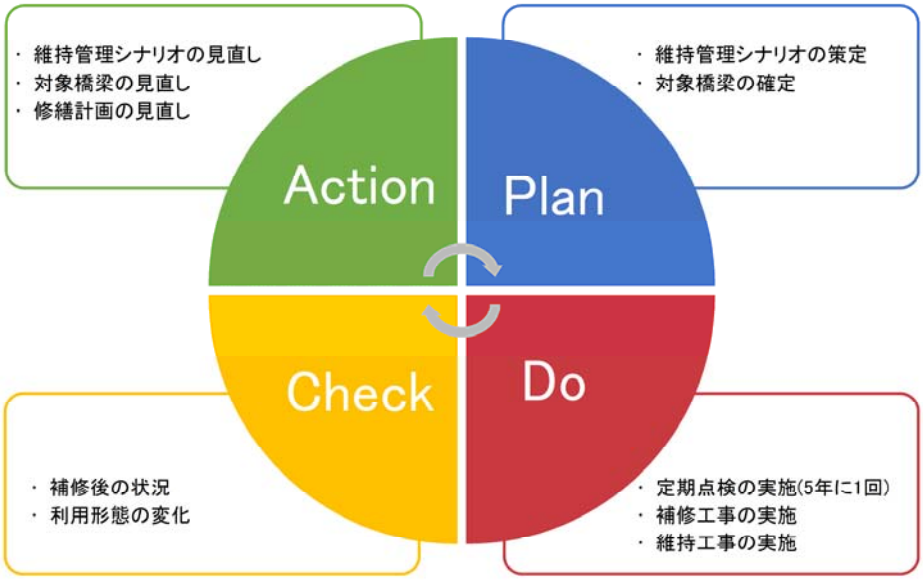


落橋防止チェーンの取付け（耐震補強）

(3)維持管理の方針

効率的で適切な維持管理のため、橋梁管理のマネジメントサイクル(PDCA サイクル)によって継続的に事業を進めていきます。

橋梁のマネジメントサイクルの流れ



(4)志木市の実状を考慮した管理シナリオ

志木市の実状を考慮して、維持管理の内容別に下記の 4 つの管理シナリオを設定しました。

管理シナリオ	維持管理内容
予防保全型	橋梁の長寿命化を目的としたＬＣＣが縮減できる維持管理シナリオ
事後保全型	顕在化している深刻な損傷を補修した後、予防保全型へと移行させる維持管理シナリオ
更　新　型	補修による機能回復が困難な橋梁あるいは都市計画や河川改修計画等の影響を受ける橋梁について架替えを実施する維持管理シナリオ
減　築　型	交通需要が少ない、または維持管理費用を軽減するために撤去を実施する維持管理シナリオ

損傷の進行が軽微な段階で対応することで、橋梁の安全性を確保し、将来必要となるコストを縮減できる**予防保全型**の管理を基本とします。

(5)今後 10 年間で予定している事業計画

点検により診断した健全性をもとに橋梁の利用状況や橋梁下の交差物といった橋梁が持つ重要度の要素を総合的に検討し、事業計画の立案を行いました。今後 10 年間で予定している点検および修繕の実施予定は以下の通りです。

今後 10 年間における修繕計画年次表

橋梁名	路線名	橋長(m)	架設年度	最新点検年次	点検・調査および修繕の時期（今後10年間）									
					2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
めがね橋	市道1326号線	3.70	不明	2015	○		●			○				
無名７号橋	市道2175号線	8.10	不明	2015	○		●			○				
無名１号橋	市道2037号線	5.70	不明	2015	○					○				
無名９号橋	市道2178号線	2.50	不明	2015	○					○				
圦前橋	市道2173号線	4.69	不明	2015	○		●			○				
はじめ橋	不明	13.66	2001	2015	○					○				
無名８号橋	市道2161号線	3.60	不明	2017	○					○				
無名11号橋	市道2101号線	2.20	不明	2017	○		●			○				
無名１２号橋	市道2100号線	2.60	不明	2017	○					○				
坂下橋	市道1153号線	5.50	不明	2017	○		●			○				
志木大橋	市道1341号線	116.10	1976	2018		●		○					○	
富士見橋	市道1153号線	67.50	1972	2018	○			○					○	
高橋	市道1239号線	60.97	1982	2018				○					○	
袋橋	市道2341号線	78.75	1990	2018				○					○	
富士下橋	市道2369号線	108.00	1995	2018				○					○	
宮戸橋	市道2037-2号線	112.20	1990	2018				○ ●					○	

○：点検･調査時期　●修繕時期

(6)計画策定担当部署

志木市　都市整備部　道路課

〒353-8501　埼玉県志木市中宗岡１丁目１番１号

TEL：048-473-1111(代表)